

第13号 (令和元年9月号)

全国自立援助ホーム協議会 たより

編集者

新井 秀親 (夢舞台)

松木 良介 (経堂憩いの家)

大橋 達也 (吾が家)

野原 知子 (マルコの家)

発行日：令和元年9月28日

「全国自立援助ホーム協議会 新会長挨拶」



今号内容

1 ページ

全国自立援助ホーム協議会新会長 挨拶

2 ページ

全国自立援助ホーム
長研修会・総会

3 ページ

寄稿

「自己決定」の大切さ
NPO 法人フェアスター
トサポート代表理事

永岡 鉄平様

4 ページ

「第26回神奈川・
横浜大会のご案内」

5 ページ

協議会・広報委員会
からのお知らせ

そこに在ること…在り続けること…”

こんにちは。自立援助ホーム鳥取スマイル寮長の田村崇です。

2019年度(令和元年度)から全国自立援助ホーム協議会の会長を務めさせていただくことになりました。わたしに出来る全てを出しきり、全力を尽くして邁進していきます。共に手を取り合いながらあなたと一緒に、若者の今と未来を支える自立援助ホームを創っていきたくと考えています。

4月の総会の時にもお話しさせていただきましたが、とても身が引き締まる思いです。これまで会長を務めてこられた大先輩方と比べ、わたしに出来ることは何かをずっと自問自答してきました。同じことは出来ないし、真似をすることもできません。しかし、わたしがすべきこと、できることをやっっていかなければいけないと気付きました。

いま、時代は大きく変わろうとしています。そして、その大きな渦の中にわたしたちは居ます。とても複雑で解いていかなければならない問題が山積しています。誰かがではなく、わたしが！あなたが！できることをやっっていかなければならないのです。1つ1つのホーム、ひとりひとりが出来る何か必ずあります。その大きさや量に関わらずできる意味のある一つ一つが、大きな力を創っていくと信じています。

ここにシンプルな1つのテーマを掲げます！

自立援助ホームが“そこに在ること！在り続けること！”です。

わたしたちが出会う若者、、、想像しえないような辛く難しい体験をしてきた若者が、それでも前に向かって進んでいく時に、そこに選択肢の一つとして自立援助ホームが在ること、これからも在りつづけることが大切なのです。

わたしの力は小さくて、一人では何もできません。しかしそれを支えてくださる運営役員と事務局のみんながいます。そして何よりも全国各地の自立援助ホームに“あなた”が居るのです。わたしはここに一つ一つの力を集結しあなたと共に、若者が笑顔絶やさず、生き活きと生きていきたくなるような社会を、未来を創っていくことを目指します！

第 12 回 全国自立援助ホーム長研修会・総会

第 12 回
全国自立援助
ホーム長
研修会・総会
報告

日時：2019 年 4 月 22 日～23 日（火）

場所：名鉄ニューグランドホテル

4 月 22 日 ホーム長研修

・研修 1「スーパーバイズについて」

講師：名古屋市立大学准教授 谷口由希子氏

・開会挨拶 全国自立援助ホーム協議会会長 平井誠敏氏

・研修 2「自立援助ホームの現状とこれからの課題」

講師：厚生労働省子ども家庭局家庭福祉課 措置費係長 小橋口 啓氏

コーディネーター：前川礼彦氏（制度政策委員長）

・研修 3「職員のメンタルヘルスとその対応」

講師 日本福祉大学教授 渡邊忍氏

4 月 23 日 全国自立援助ホーム協議会 総会資料

・開会のことば

・会長挨拶 全国自立援助ホーム協議会会長 平井誠敏氏

・議長：川口充紀氏 議事録署名人：関茂樹氏 黒川円氏

<議事>

第 1 号議案 2018 年度 事業報告（案）について

全国自立援助ホーム協議会、事務局、各委員会

第 2 号議案 2018 年度 会計決算報告（案）について

監査報告

第 3 号議案 2019 年度 事業計画（案）について

全国自立援助ホーム協議会、事務局、各委員会

第 4 号議案 2019 年度 会計予算（案）について

報告事項 国家予算要望事項（案）について

新規役員について

各ブロック活動報告

その他 第三者評価見直しについて

文部科学省 奨学金制度について

今年度全国大会開催県挨拶

閉会の言葉

上記、議案は全て総会において承認されました。

「自己決定」の大切さ

NPO 法人フェアスタートサポート
代表理事 永岡鉄平

【寄稿】

「自己決定」
の大切さ

NPO 法人

フェアスタート
サポート

代表理事

永岡 鉄平氏

社会的養護の若者達の「はたらく」を応援したい、その想いで2010年に神奈川で活動を開始したフェアスタート。おかげさまで活動を始めて約9年が経過しますが、ようやく若者達に必要とされている就労支援のポイントが見えてきたと感じています。

そのポイントとは「自己決定」です。「キャリアデザイン」という言葉を就労支援の世界で使うことがあるのですが、自身のキャリアを自身で「デザインする」のか、第三者に「デザインしてもらおう」のか、この違いはとても大きく、もちろん前者が望ましいことは言うまでもありません。仕事柄、施設を出て就職し、でも仕事をすぐに辞め、再就職の支援が必要な若者に多く出会います。ただ、同じ「辞めた」でも、次の再就職に向けて前向きに挑もうとする若者、次の再就職に対して希望を見いだせずなかなか前に進めない若者、双方いるのは事実で、この違いはどこにあるのか、本人達と会話をしていくと「自身のキャリアをデザインする」ことに向き合えているかどうか、にあると感じることが多いです。

そして「自身のキャリアをデザインする」ことに向き合えている若者は、仕事が色々と変わってもたくましく自分の人生を生きているように感じます。自分で決めることが怖い、自信がない、このような若者は施設に限らず現代社会にはとても多いと感じます。しかし、私達のような第三者が、繰り返し本人達に自分で決めることの大切さを伝え続けると、どこかのタイミングで切り替わり、私達のサポートが無くとも自力で就職を決め、その報告を本人からではなく施設職員さんからいただく、という嬉しいような寂しいようなエピソードもずいぶん増えてきました(笑)。私達大人、社会が、本人を信じて応援すれば、それに応えてくれる若者達はとても多いと感じています。引き続き「主役」である本人の黒子として、機会や縁の提供に努めてまいります。私達のような本人と利害関係がないからこそ客観的な関わり方もできる第三者をこれからも遠慮なくご活用ください。

全国自立援助ホーム協議会 第26回 神奈川・横浜大会のご案内
テーマ

「自立援助ホームの未来を見据えて

～社会的養育における自立援助ホームの可能性」

実行委員長 湘南つばさの家 前川礼彦

全国大会
案内

今年の全国大会は、10月8日（火）～9日（水）、場所は横浜の「みなとみらい」で開催されます。今年度は新しい社会的養育ビジョンで示された方向性を基に、各自治体において都道府県社会的養育推進計画が策定されます。新ビジョンでは自立支援の議論が十分にされたとは言えず、自立援助ホームについても近年の入居者の変化から今後のあり方が問われています。また子どもの貧困や困窮者世帯など児童相談所に辿りつかない利用者のニーズも顕在化されつつあります。新しい元号となった本大会では自立援助ホームの未来と可能性を見据えて大いに議論出来る機会にしたいと思います。例年の様な分科会はありませんが、参加者皆で「自立援助ホームのあり方」を考えていければ幸いです。

また日々各ホームで奮闘されている皆様にささやかながらのおもてなしを考えています。会場からは海が見渡せるロケーション、みなとみらい近郊には中華街、希望者には専用クルージングを用意しております。大会終了後に元気と希望を持って帰って頂ける様に現地実行委員共々精一杯運営を務めて参りますので、皆様のご参加を奮ってお待ち申しあげております。



【開催概要】

期 日：令和元年10月8日（火）～9日（水）

場 所：（研修会場）

パシフィコ横浜会議センター503号室

（交流会場）

ヨコハマグラウンド インターコンチネンタルホテル パシフィック

基調講演：『社会的養育における自立援助ホームの役割

～現在の社会情勢にて何が求められているか!!』

講師：武藤素明氏

調査研究発表

『全国自立援助ホーム協議会「子どもの貧困に関する総合的研究」チーム協同研究

講座 「伴走支援の実際～ワンストップ支援における留意点～」

講師：大塚俊弘氏

記念講演「自立援助ホームの未来を探る」講師：龍尾和幸氏

協議会
広報委員会
お知らせ

【全国自立援助ホーム協議会 女性スタッフ研修 報告】

期 日：令和元年7月8日（月）～9日（火）
会 場：宮崎県宮崎市 ホテルマリックス2階 会議室
研 修：講義「笑いヨガ 笑顔は回復のエネルギー」
講師 山下紀美子氏

グループディスカッション
グループ討議（ワールドカフェ方式）

参加者：47名

ホームに1冊 必携「**全国ホームガイド**」発売中！



全国161のホーム概要が1冊になった
「全国ホームガイド」最新版（2018年11月発行）
購入希望の方は、全国自立援助ホーム協議会事務局
までお問い合わせ下さい。

1冊 1,000円

【編集後記】

広報委員長：夢舞台 新井 秀親

千葉県を中心に甚大な被害をもたらした台風15号。ようやく全面復旧に、一定の目途が立ったかと思われ、まずは一安心です。しかしながら、メディアの報道に映される悲惨な状況に、多くの方が思いを馳せたと思います。その地域にも自立援助ホームがあります。心よりお見舞い申し上げます。

いよいよ全国有数の大都市、横浜のみならず、全国大会が開催されます。つい先日、同じ場所でTICAD7（第7回アフリカ開発会議）が行われました。地球最後のフロンティアと言われるアフリカですが、こちらの大会では今後の自立援助ホームのあり方を問い、社会的養育のフロンティアとして、議論を尽くされることを期待したいと思います。